

農家だより

第 2 号

令和3年 4月10日

J A 新津 さ つ き
秋葉区農業再生協議会

1等比率95%!! 10a収量540kg

① 【土づくり】 ~土づくりは複数年で取組むことで効果が上がります~

◇『けい酸』は高温年において根活性の向上や穂温上昇の抑制等により品質向上の効果が期待できます

施用時期	資材名	10a 施用量	成分	価格(税込・袋)
耕起前	越後の輝きソ イル米スター	30 kg	けい酸(30%) 加里(7%) 苦土(2%) りん酸(1%)	1,166円
	みつパワー	60 kg	けい酸(25.1%) 苦土(2.7%) カルシウム (21.7%) 鉄(1.7%) マンガン(10%)	1,177円
	けい酸加里 プレミアム34	40 kg	けい酸(34%) 加里(20%) 苦土(4%) 鉄(2~5%) ほう素(0.1%)	2,585円

ケイ酸資材の効果

- ・根量の増加
- ・夏場の葉温の上昇抑制



高温ストレスの軽減

登熟期に高温になると、稲は体の乾燥を防ぐため、気孔を閉じて蒸散抑制→葉温上昇→光合成能力の低下→登熟不良となります。ケイ酸分を補給することで根の水分吸収力が向上し、葉温上昇を抑え、登熟が向上します。

② 【基肥施肥】 ~GAP規範No.15「土壌の状況を踏まえた適正な施肥」参照~

【コシヒカリBL】

肥料名	上限元肥量/10a	成分	備考	
越後の輝き有機50スーパー元肥	49kg	12-6-5	有機由来窒素6.1%	側条可
越後の輝き有機50スーパー元肥ロング	49kg	12-6-5	有機由来窒素6.1%	側条可
越後の輝き有機50元肥	30kg	10-13-10	有機由来窒素5.1%	側条可

○ J A新津さつきコシヒカリガイドライン栽培、減減栽培を行う場合は、総化学窒素の制限がありますので、穂肥施用分を勘案し、範囲内で調整して下さい。

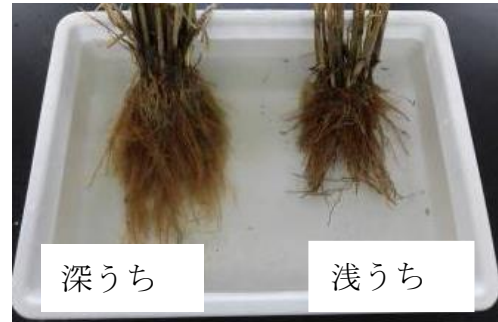
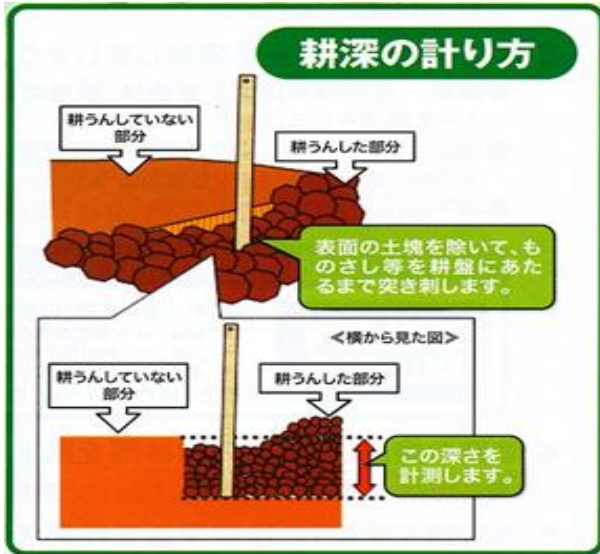
【こしいぶき】

肥料名	元肥量/10a	成分	備考	
国内産化成肥料オール14	30kg	14-14-14		側条可
早生専用一発元肥1号	40kg	21-15-10	LP40、60配合	側条可
早生スーパー元肥パワフル30	30kg	30-10-16	セラコートR25、50、70配合	側条可

③ 【深耕による作土深の確保】

～気象変動に対応できる根域の確保に努めましょう～

◇ 耕深を深くすると地上部に対する根の割合が増加し、整粒歩合及び収量が高まります。



- * 耕うんは、耕深の安定化のためにできる限り、ほ場が乾いてから実施しましょう。
- * 15cmの作土深のために可能な限り、耕うんは低速で実施しましょう。



④ 【代掻き】

～GAP規範No.32「代かき後の濁水や農薬の流出防止」参照～

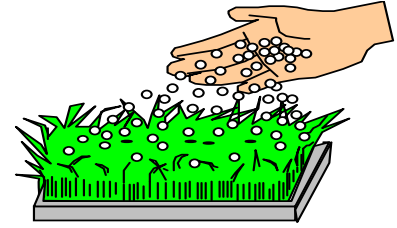
項目	目標	備考
ねらい	田面を平らにし、漏水を防ぎ土壌を膨軟にして移植作業を容易にする	○肥料の成分を土壌に吸着させ、流亡を防ぐ効果がある。
作業の注意点	田面の高低差は±3～4cm以内	○水位を田面の高い部分が見え隠れの程度とする
	練りすぎないこと	○土壌中の酸素が欠乏し、苗の活着や根張りが悪くなり初期生育を不良にする
	移植2日～3日前	○代掻きから移植までの間が長すぎると雑草の発生が多くなる ○代掻き直後の移植は苗の埋没や浮き苗による欠株を生じる

(注) GAP規範については、JA新津さつきHPの営農指導事業からご覧ください。

⑤ 【べんとう肥の施用】

～活着促進・根の健全化・老化苗防止～

- ◇ 田植え5日前～当日に箱当たり15～20g施肥しその後灌水。(約250箱～300箱/5kg袋 1,012円)
- ◇ 健全な根に育ち、活着促進の効果が期待できます。
- ◇ ただし、軟弱苗や徒長苗の場合は障害が発生することもあるので、控えてください。



※効率的な施用のために散粒機、動力散布機などを活用する。

※有機質肥料では、肥効が遅れて出てくる場合があるため、確実にこなう。

地区	べんとう肥実施率 (%)	
	R1	R2
小 合	44.9%	42.9%
金 津	53.2%	44.6%
荻 川	51.8%	54.1%
新 津	72.2%	70.3%
新 関	52.4%	56.6%
小須戸	31.4%	53.8%
合 計	52.4%	55.3%

⑥ 【ゼロカウント粒剤の施用】

～イネドロオウムシ等の徹底防除～

薬剤名	使用量	使用時期	使用方法	価格(税込)
ゼロカウント粒剤	50g/箱	播種時(覆土前) ～移植当日	箱の上から 均一散布	2,013円(1kg袋) 19,910円(10kg袋)
		播種前	床土混和	

注) ガイドラインコシヒカリ栽培は、田植え後、本田でのドロオウムシ等の防除はできませんので注意してください。薬剤の効果を安定させるため使用量は厳守してください。また、育苗後にハウスで野菜等を植え付ける場合は、ゼロカウント粒剤はハウス内では使用しないで下さい。

⑦ 【田 植 え】

～風のない好天日に実施しましょう～

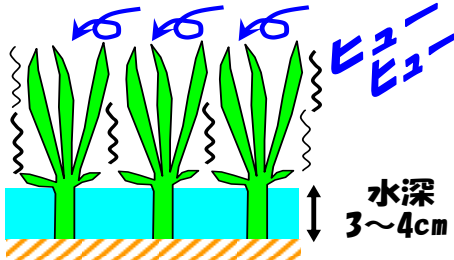
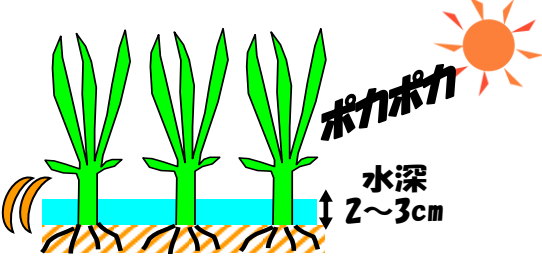
項目	目 標	備 考
移植時期	5月5日以降を目安に開始	○出穂期を遅らせて登熟初期の過高温による品質低下を避け、適温での登熟とする
栽植密度	早 生：60株/坪、 コシヒカリ：50～60株/坪	○籾数を適正にして品質低下を防止する ○圃場条件等により選択してください
植付本数	3～4本植え/株	○本数が多いと過繁茂になり、細莖化による倒伏や品質低下を生じやすい
植付深さ	3cm程度	○深植えは、下位分けつの発生が抑制され初期生育が劣る。 ○浅植えは、浮き苗や除草剤の薬害の原因になる

○ 植え傷みによる初期生育停滞を避けるため、強風・低温時には田植えは避けてください。

⑧

【田植え後の水管理】

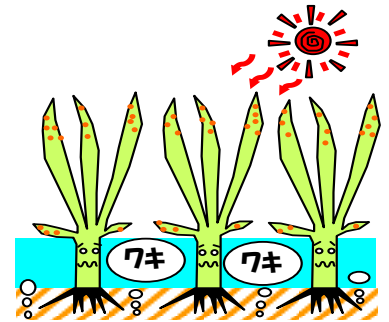
～初期生育促進には水管理が大切になります～

<p>移植後から活着するまで</p>	<p>活着後(移植後7～10日位)</p>
<p>3～4cmのやや深水管理</p>	<p>2～3cmのやや浅水管理</p>
<p>低温や風による植え傷みを回避します。</p>	<p>株元に日光を当てて水温を上昇させ、分げつの発生を促進します。</p>
	

◇表層剥離・ワキの発生防止について

○「アオミドロ・表層剥離」などが発生したら・・・
→水の更新や温暖日を選び夜間落水を実施しましょう。

○ 気温が上昇してワキが多くなる場合は・・・
⇒ 夜間落水してガス抜きを行い、土壤に酸素を与えて根の健全化を図りましょう。



**【注意しよう!】「ワキの発生」で・・・→ 根ぐされ・稲の黄化・葉に褐点が発生!
→ 生育が遅れ、分げつがとれず茎数不足!**

⑨

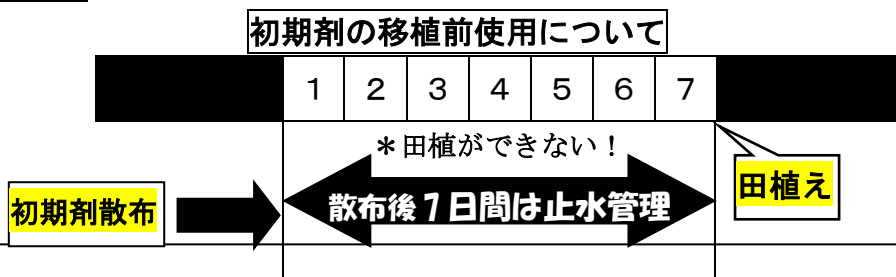
【水稻除草剤散布のポイント】

～GAP規範No.8. 20. 21. 26 参照～

令和3年度の対応について(ガイドライン栽培)

1. 各除草剤の殺草限界の差異を理解し、天候、水稻の生育状況・雑草の発生状態をよく把握し、遅れることなく適期・的確に処理する。
2. 体系処理【初期剤 + 初中期一発剤】を基本とする
3. 代掻き後5日以内に田植え同時処理(初期剤散布)を行い、その後、初期剤散布後10日以内に初中期一発剤散布を心掛け、散布後7日間の止水管理(処理層の形成)を徹底する。
☆ 除草剤の効果維持のため、中干し期間中の長期間の落水による田面の「ヒビ割れ」は厳禁です。

【注】代掻き後5日以内に田植え同時処理(初期剤散布)を散布できない場合は、代掻き後、田植え前の散布を検討してください。(但し、初期剤散布から7日間は田植えを行うことはできません)



※ 詳しくは、それぞれの地区担当の営農指導員等へご相談ください。